

2月

はつらつ 尾久六っ子!



きめては、
青森県産!

郷土料理を
教えてくれた、
きめてくん

全校

♪給食特別ランチ♪

今年度、教育目標に誕生した3人のキャラクターにちなんだ献立を提供しました。

1月27日(月)

頭が良くなる「はかせランチ」は、記憶力や集中力を高めるDHA、ビタミンB1、レシチンなどを多く含む玄米、まぐろ、大豆、卵などの食材を多く使用しました。



1月28日(火)

心を豊かにする「ゆうちゃんランチ」は、幸せを感じるセロトニンが多く出るよう、トリプトファンやビタミンB6を多く含む牛乳、米、肉、大豆などを使用し、よく噛む献立です。



1月29日(水)

体を鍛える「たっくんランチ」は、体を作るたんぱく質を肉からだけでなく魚、植物性タンパク質を多く含む豆類や豆乳を使用し、バランスよくタンパク質がとれる献立にしました。



1年

幼稚園生に教えよう!

1月24日(金)に、尾久第二幼稚園の年長さんを迎えて、交流給食会をしました。幼稚園生を迎えるために自分たちはどう接し、どんな話をしたらよいのかなど事前に考えていた子供たちは、とても嬉しそうに、おもてなしをしていました。

幼稚園生は初めての給食に少し戸惑いを見せながらも、自分で給食の配膳や片付けをしていました。配膳を教える1年生は、幼稚園生は自分の後ろに付いているだろうと思っていたようですが、振り返ると「あれ?いない!」と、困った顔を見せる場面もありました。1年生は幼稚園生に合わせて席まで連れて行ったり、牛乳パックの開け方を教えたり、細かな心配りができました。



徐々に緊張もほぐれ、話も弾み、最後にはみんなで完食することができました。1年生の子供たちが幼稚園生のことを気遣う姿からは、2年生になる意識がだんだん芽生えている様子が見られます。

2年

ありがとうをとどけよう!

子どもたちが自分の成長を振り返った時、いかに多くの人々の支えがあったかに気がきます。まず、家族親戚をはじめとして、学校そして地域の人々が尾久六小の児童を支え見守っています。

生活科の授業の中で子供達に、自分がお世話になっていることがないか問いかけてみると、黒板いっぱいになるほど様々なことを出し合うことができました。



そうした方が自分たちのために動いてくれていることは感じるものの、実際にはそのためにどれだけの準備や心遣いをしているかなどにはなかなか気が付きません。そこで、インタビューという方法でいろいろなお話を聞く機会を持ちました。そうした活動を通して「ありがとう」の気持ちがこれまで以上に大きくなりました。

3年

下町風俗資料館を見学して!

1月29日に下町風俗資料館に見学に行ってきました。資料館には、大正時代の長屋や商家、駄菓子屋などの建物が再現されています。昔使われていた生活道具や着物、遊び道具なども展示されています。



今、社会で古い道具を調べる学習をしています。子供達は実際に昔の生活の様子を見学したり、古い道具に触ったりして昔と今の生活の変化に気付いていました。昔の遊び道具や木のパズルなどを興味深そうに見ていました。さらに、ハンドルが付いた手回し洗濯機や、駄菓子屋、長屋の部屋など熱心に調べていました。



進んで様々な事を調べ、考えている様子が見られ、今まで以上に昔の生活に関心をもって学習することができました。

4年

芸術に触れて ~図工展の作品を鑑賞しました~

1月15日に町屋文化センターで行われた荒川区図画工作展覧会の作品を鑑賞しました。会場のフロアー一ぱいに荒川区中の小学校から沢山の作品が出品され、尾久六小の子供たちの作品も数多く展示されていました。



「すごいアイデアだね!」「こんなの作ってみたい!」など、工夫を凝らした造形作品や色鮮やかな絵画に触れながら子供たちは目を輝かせていました。様々な作品からヒントを得て、これからの図工の作品の制作に生かしていけるとよいですね。

5年

歯みがき指導~健康な歯を保つために~

1月22日、サンスター財団の方や校医の歯科医の方々に歯みがき指導をしていただきました。画像を見たりクイズに答えたりしながら、虫歯や歯周病について学び、健康な歯のために、みんなで「食べたらみがく」「甘いものを食べすぎない」「好き嫌いしないで、よくかんで食べる」という3つの約束をしました。



次に、自分の歯の様子を専用の薬を使って調べました。朝しっかり歯みがきをしてきた子どもでも歯垢が残っており、子どもたちは驚いていました。最後は、正しい歯みがきの仕方を教えてもらいました。奥歯や歯の裏側などもしっかり磨くことができ、みんなの歯はピカピカに。いつまでも健康な歯でいられるために、今回学んだことを毎日の歯みがきに生かしてほしいと思います。

6年

びっくり驚き理科の実験!水溶液の性質

今、6年生は水溶液の性質を調べる実験をしています。最初の授業では、食塩水・酢・炭酸水・水酸化ナトリウムの水溶液やうすめた塩酸の5つをそれぞれ区別する活動です。どのように調べるか子供たちに聞くと、『色』『におい』『泡などの様子』で調べられると元気よく答えます。

実際に手であおってにおいをかいだり、色の違いを調べたりする活動から、炭酸水や酢はわかりました。でも、残りの3つは色やにおいでは分からずリトマス紙で調べてみることにしました。リトマス紙の色が赤→青、青→赤に変化すると子供たちは「おお~!」と驚きや感動の声をもらっていました。



世間では、理科離れがささやかれています。こうした実験の楽しさや解決の方法を考える面白さを通して、科学的なものの見方のできる子供たちに育てていってほしいです。